

各高等学校長 殿

福岡県立大学
学長 柴田 洋三郎

福岡県立大学 サマースクールの開催について (案内)

時下、益々御清栄のこととお喜び申し上げます。

今年度も本学の高大連携の一環として、高校生に学校での学びを大学でどのように発展させ、知的創造力が向上することを目指して、「サマースクール」を実施いたします。

サマースクールについては、個々の高校生たちがそれぞれの未来像を具体化することに寄与し、将来のキャリア形成につながることも期待されます。

つきましては、本学教員の講座を受講する「サマースクール」を下記のとおり、開催いたしますので、貴校生徒にご周知していただくとともに、受講を希望される生徒がおられましたら、別紙「福岡県立大学 サマースクール事前申込書」を7月20日(金)17時までに提出して頂くようお願い申し上げます。

なお、受講申込みにつきましては、学校単位での申込みとし、各高等学校「人間社会学部講座」は4名、「看護学部講座」は2名まででお願いいたします。

記

1 講座

人間社会学部講座 「家族の“あたりまえ”を疑う——社会学で考える」

看護学部講座 「体験を通して人への気遣いを考えるワークショップ」

* 受講については、いずれか1つの講座となります。

2 対象

各講座 高校1・2年生 30名程度

3 日時

8月4日(土) 13:00~16:10 (90分 2コマ)

4 会場

福岡県立大学(田川市伊田4395番地)

(人間社会学部講座) 附属研究所 2階 中会議室

(看護学部講座) 附属研究所 1階 大セミナー室

問い合わせ先

Tel 0947-42-2118

Fax 0947-42-6171

E-mail: nyushi@fukuoka-pu.ac.jp

福岡県立大学 学務部 教務入試班 内田・室井・和田

1 講座内容

○ 人間社会学部講座 「家族の“あたりまえ”を疑う——社会学で考える」

「家族」を題材として、社会的なものの見方や考え方を理解してもらいます。具体的には、少子化や結婚、ケア、ジェンダーに関連した高校生の「常識」を揺さぶるようなさまざまなデータを提示し、グループで話し合うことを通じて主体的な学習の意義や面白さを体験してもらいます。

○ 看護学部講座 「体験を通して人への気遣いを考えるワークショップ」

課題探求型学習を体験し、大学における学修方法について学び、グループでの体験学習の中で、主体的に参加し、他者と学びの共有ができます。また、体験を通して、看護に重要な気遣いについての考えを深めることができます。

2 申込方法

学校単位での申込みとし、各高等学校「人間社会学部講座」は4名、「看護学部講座」は2名までとさせていただきます。

同封しております「福岡県立大学 サマースクール事前申込書」を、FAX、メールまたは郵送等でご提出して頂くようお願いします。

申し込み先

Fax 0947-42-6171

E-mail : nyushi@fukuoka-pu.ac.jp

〒825-8585

福岡県田川市伊田4395番地

学務部 教務入試班 内田・室井・和田 宛

福岡県立大学 サマースクール 事前申込書

申込日 年 月 日

高校名		
高校 ご担当者	氏名:	E-mail:
	TEL ()	FAX () -

講座名	人間社会学部講座 「家族の“あたりまえ”を疑う——社会学で考える」		
受講希望者	学年 <small>(該当する方に○をつけてください)</small>	1年生 ・ 2年生	E-mail:
	氏名:		TEL ()
受講希望者	学年 <small>(該当する方に○をつけてください)</small>	1年生 ・ 2年生	E-mail:
	氏名:		TEL ()
受講希望者	学年 <small>(該当する方に○をつけてください)</small>	1年生 ・ 2年生	E-mail:
	氏名:		TEL ()
受講希望者	学年 <small>(該当する方に○をつけてください)</small>	1年生 ・ 2年生	E-mail:
	氏名:		TEL ()

講座名	看護学部講座 「体験を通して人への気遣いを考えるワークショップ」		
受講希望者	学年 <small>(該当する方に○をつけてください)</small>	1年生 ・ 2年生	E-mail:
	氏名:		TEL ()
受講希望者	学年 <small>(該当する方に○をつけてください)</small>	1年生 ・ 2年生	E-mail:
	氏名:		TEL ()

※学校単位での申込みとし、「人間社会学部講座」は4名、「看護学部講座」は2名まででお願いします。

学務部教務入試班 宛
FAX番号 0947-42-6171
E-mail: nyushi@fukuoka-pu.ac.jp